

株式会社ビジネス・アーキテクツ

Adobe® Open Options 4.5 Licensing Program
導入による最適な制作環境の実現

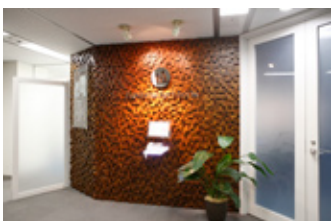
TLP4.5導入によるソフトウェアの集中管理と、社内インフラの効率化



株式会社ビジネス・アーキテクツ
取締役 クオリティ・インブループメント・ディレクター
森田 雄氏

ソフトウェアの購入は今まではパッケージ販売が主であったが、企業ではライセンスプログラムによる購入が増加している。

ライセンスプログラム導入は、どのような効果をもたらすのか。ブランディングからシステム構築で企業の価値を高める提案を行う先進的な企業、株式会社ビジネス・アーキテクツにおいてクオリティ・インブループメント・ディレクターを務める森田氏に伺った。



株式会社ビジネス・アーキテクツは、企業がWebを通して消費者に対してどのように商品・企業イメージを伝えていくのかを、広告宣伝において企業が行う商品プロモーションやブランディング、マーケティングなど多角的な面から戦略を立てソリューションを提供している。そのベースにはWeb上で開発される新しいネットワーク技術と世界レベルのコンテンツ・デザインの開発能力がベースにあり、提案の領域はWeb上の広告宣伝だけでなく、企業内で利用されるネットワーク環境やソフトウェアの導入方法など、良質であるサービスを提供するためのコンサルティングアプローチにまで及んでいる。

Dreamweaverを中心としたワークフローへの移行

同社の創業メンバーであり中心的な役割を果たす森田氏はプロジェクトマネジメントにおけるトータルディレクションから設計やUI(ユーザーインターフェイス)制作を行うだけでなく、取締役として企業の方向のあり方も考えている。そこにはデザインを行う会社だからこそ自分たちの会社の仕組みや仕事のやり方もデザインしたい考えがあるという。

「我々のようなデザインファームの企業では、現場の近くでキープレイヤーとして走っている人が率先して提案し、新しいことを決めて実践して行くことで、皆が付いてくるんです。そこをうまく使い分けながら人材育成や知識を社内のインフラとしてどう共有していくかをいつも考えています。職人の集団みたいな会社ですから、そういうリーダーを認識してもらったほうが話も早く、社内の方針も決めやすいんです。」

Web制作環境も、かつてはテキストエディタやさまざまなツールを組み合わせてWebの構築を行ってきたが、現在ではDreamweaverを利用することが多いという。

「Dreamweaverはベータバージョンのころからずっと見てきましたが、検索・置換なども使えるように機能が増え、書き出すHTMLコードも見やすく使いやすくなった。その結果、一般的に使い方が統一されていない幾つものツールの組み合わせで作業環境を作るよりも、Dreamweaverを中心としたワークフローのほうが効率が良くなってきた。プロジェクトが複雑化して、色々な人が関わってくると普遍的なアプリケーションのほうが利用しやすいんです。みんなが当たり前のようDreamweaverが使えることが前提になる。あとは、そこに足りない機能を補って追加していけばいい。」

ライセンスプログラムの購入を勧めることで
クライアントにも喜ばれました

株式会社ビジネス・アーキテクツ 森田 雄氏

Point 1 **ライセンス1本から導入可能!**

Point 2 **Mac版、Win版を切り替えて使う!**

Point 3 **古いバージョンを利用可能!***

Point 4 **購入ボリュームに応じて割引率UP!**

Point 5 **ライセンス情報をWebで一元管理!**

*ダウンロード手続きが必要です。また、旧製品のインストールメディアをお持ちの必要があります。

ライセンスプログラムのメリット

ライセンスプログラムの購入により、パッケージやインストールメディア、複数のシリアルなどの管理が一元化できる。さらにMac・Win版の切り替えや、過去のバージョンも利用できるなどパッケージ版にはない特典もある。またボリュームによる割引があり、通常購入よりも安価に購入できコストダウンにも繋がる。



またContributeを使ってクライアント側で更新作業を行うために、Dreamweaverのテンプレート機能を使ってサイトを作成し、データを納品する場合もある。しかしクライアント側で利用しているDreamweaverのバージョンが制作環境と異なる場合もあるため、バージョンを合わせて作成しなければならないプロジェクトもある。「お客様に新しいバージョンを購入してもらいたいから、制作側が合わせる必要もある。コードやCSSの記述なども違いがあるので、そうすると古いバージョンも必要になるんです。」

ライセンスプログラム導入による管理方法の改善と導入効果

以前はPhotoshop、Illustrator、Flash、Dreamweaverなど単体のパッケージ製品で購入し50本近い単位でソフトウェアを購入していたが、すべてのシリアル番号やメディア、マニュアルなどで物理的なスペースも取り、管理も煩雑になりがちだった。森田氏は、社内ですべてネットワークやソフトウェアの管理などを行いつつ、どういったサイクルでソフトウェアを購入すれば管理を楽にする事が出来るのかを考えていて、その答えがライセンスプログラムの中にあつた事を発見した。

「ライセンスプログラムの導入ではいくつもメリットがありました。まずバージョンのダウンロードができること。クライアント側で利用する環境に合わせて、プロジェクトに従事しているスタッフが使用するDreamweaverのバージョンをインストールして制作します。ライセンスプログラムはCS3で購入し、プロジェクトに合わせてCS2に切り替えるという使い方もできます。またライセンスプログラム購入での管理のシンプルさを知っているので、クライアントさんにライセンスプログラム購入を勧めることで、たいへん喜ばれました。」

制作側とクライアント側、同じ環境で制作することで問題発生リスクも抑えられ、更新マニュアルなどもそのバージョンに合わせて作成できるようになる。またクロスライセンスによりWindows、Macintoshの両方で利用することができる^{*}ので検証用のマシンにもインストールして利用することができるのも大きいという。さらにインストーラーとシリアルナンバーがひとつで済むというメリットもある。以前はシリアルナンバーが数多く存在しアップグレードのたびに多くの書類のやりとりが発生していた。

ライセンスプログラムでの購入になると企業で所有するソフトウェア全体を資産として計上するのが楽になる面もあり、パッケージで購入するのに比べて価格も安価になりやすい。

「ライセンスプログラムにするとそのソフトウェアを使う人だけがインストールして、使わない人はアンインストールしたり、サーバ側にソフトウェアをインストールしておき、アクセスを切り替えるといった使い方もできるので、ライセンスの本数に合わせた運用が可能になります。今後はライセンスを管理できるようなアプリケーションや、ユーザーに合わせてカスタマイズ可能なライセンスプログラムが登場するといひです。」

TLP4.5というライセンスプログラムは、法人であれば1ライセンスからの導入も可能なので数人の個人事務所から中小企業などでも導入しやすいのもメリットだ。ソフトウェアの購入・使用方法はインターネットなど環境の成長に合わせて変わりつつあり、ソフトウェアもパッケージではなくライセンスプログラムで買うというライセンスプログラムの考え方が普及してきた。

現在使用している過去に購入したパッケージもライセンスプログラムにまとめてアップグレードが可能になるだけでなく、ソフトウェアアップグレードにおいてライセンスプログラムを利用することで、バージョンやOSに縛られなくなり、よりフレキシブルな制作環境が構築可能になる。

*両方同時にインストールしてお使いいただくことはできません

会社データ

株式会社 ビジネス・アーキテクト
東京都港区海岸1-11-1
ニューピア竹芝ノースタワー20F

Webを舞台に企業の新しいコミュニケーションを実現するソリューションを、ブランディング・マーケティングの両面から戦略を提案して2007年のWebby Awards、グッドデザインインタラクティブデザイン賞などを受賞。

<http://www.b-architects.com/>

チャレンジ

パッケージで購入していて煩雑になっていたマニュアルやシリアル、インストールメディアなどを整理する。

ソリューション

TLP4.5導入によるライセンスプログラムの導入。

ベネフィット

ライセンスプログラム導入で1つのシリアル、インストーラーで管理。またダウンロードやクロスライセンスを利用できるようになった。

使用したアドビ製品

- Adobe® Dreamweaver® CS3
- Adobe® Flash® CS3
- Adobe® Open Options 4.5 Licensing Program

アドビシステムズ株式会社 〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2ゲートシティ大崎 イーストタワー・www.adobe.com/jp/

Adobe Systems Incorporated 345 Park Avenue, San Jose, CA 95110-2704 USA・www.adobe.com

アドビカスタマーインフォメーションセンター Tel.03-5350-0407 受付時間/平日9:30~17:30(土曜・日曜・祝日・弊社指定休日を除く)

Adobe、Adobeロゴ、Adobe Creative Suite、InDesign、Illustrator、PhotoshopおよびVersion Cueは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。OpenTypeおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国および他の国における商標または登録商標です。MacintoshおよびMacは、米国Apple Computer, Inc.の米国および他の国の商標または登録商標です。その他すべての商標は、それぞれの権利帰属者の所有物です。

©2008 Adobe Systems Incorporated. All right reserved.

